



○ 児島湖エリアでは、流域に関連する機関が一体となって以下の手順で「流域治水」を推進する。  
**【短期】** 被害を未然に防ぐために、砂川及び井出川の堤防整備、河道掘削等を実施。また、立地適正化計画に基づく浸水リスクを考慮したまちづくりの推進を図る。被害軽減策については、水位計や河川監視カメラによる河川情報の提供、防災教育などを実施し、逃げ遅れゼロを目指す。  
**【中期・中長期】** 笹ヶ瀬川、足守川、前川、国府川、倉敷川、六間川及び宮川の堤防整備、河道掘削等を実施するとともに、立地適正化計画に基づく浸水リスクを考慮したまちづくりの推進及び上記の被害軽減策について、継続的に実施する。

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	堤防整備、河道掘削等を実施	岡山県、総社市	笹ヶ瀬川・足守川・前川・国府川・倉敷川・六間川・宮川 砂川・井出川		
	ポンプ場等の新設・機能強化	岡山市、倉敷市、総社市			
	大規模な開発行為等に伴う雨水流出抑制施設の整備に対する助成	岡山市、倉敷市			
	大雨が予想される場合の児島湖内の水位低下	岡山県			
	用水路の事前水位低下による雨水貯留	岡山市、倉敷市、早島町、玉野市			
	土砂流出対策施設の整備	岡山県			
	高潮対策を実施	岡山県			
	黒谷ダムにおける事前放流等の実施	岡山市			
被害対象を減少させるための対策	立地適正化計画に基づく浸水リスクを考慮したまちづくりの推進	岡山市、倉敷市、総社市			
	浸水リスクを考慮した立地適正化計画の検討	早島町、玉野市			
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	LINEやSNS等を活用した避難情報、避難所開設情報等の発信	倉敷市、玉野市、総社市			
	防災教育の実施	岡山県、岡山市、倉敷市、玉野市、総社市、早島町			
	水位計や河川監視カメラによる河川情報の提供	岡山県、倉敷市			
	水害リスク情報空白域の解消	岡山県			

気候変動を踏まえた  
更なる対策を推進

■事業規模  
 河川対策(約573億円)  
 砂防対策(約8億円)  
 下水道対策(約89億円)  
 海岸対策(約23億円)

※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。

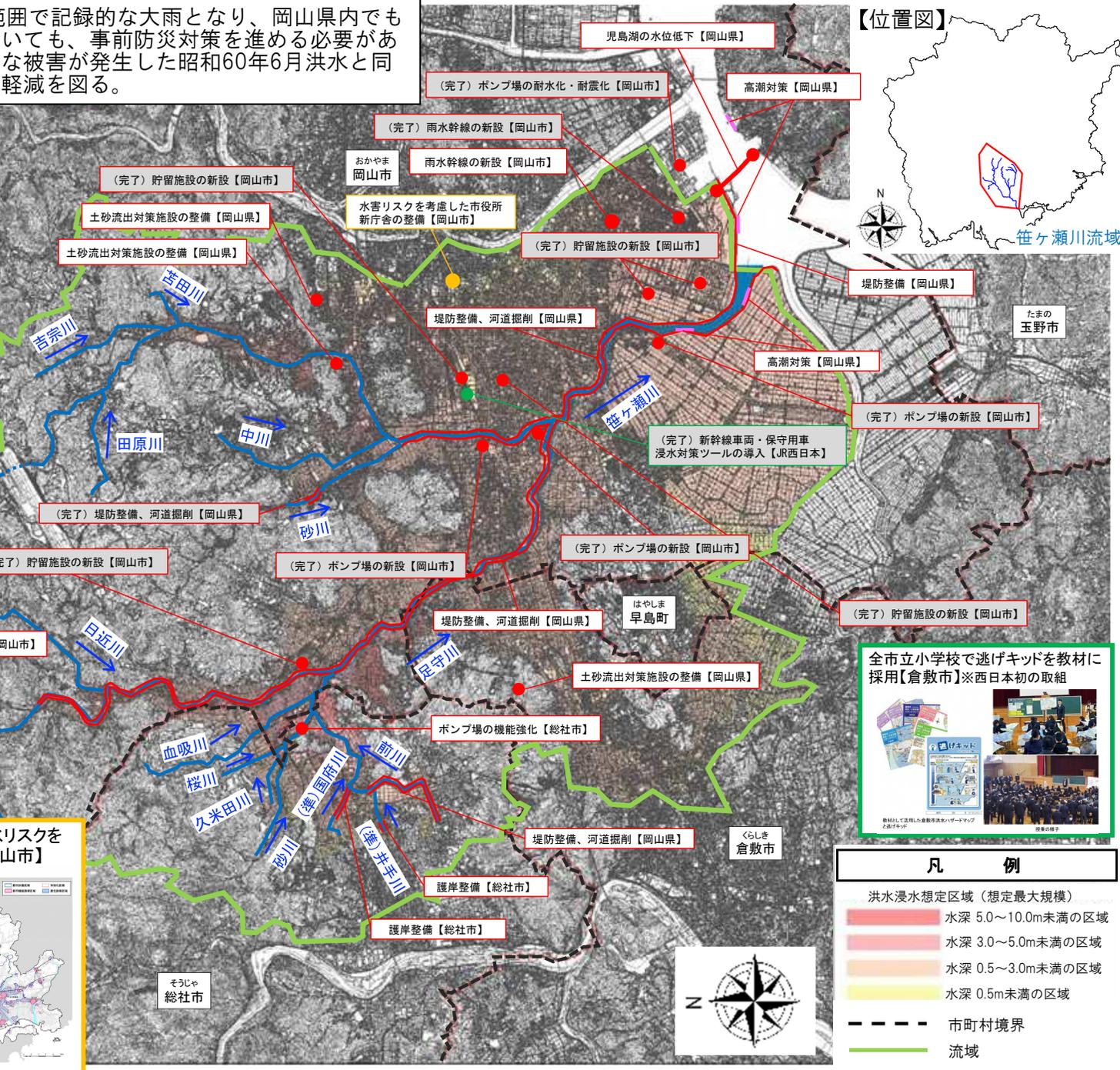
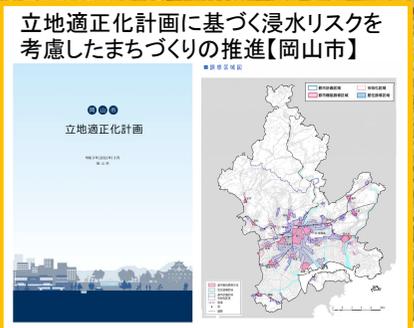
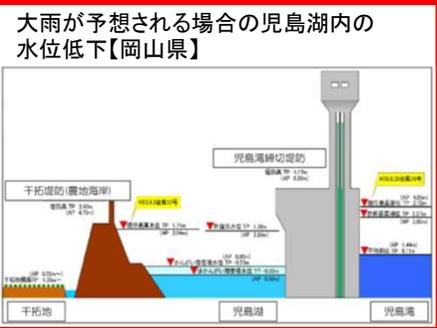
○平成30年7月豪雨では、西日本を中心に全国的に広い範囲で記録的な大雨となり、岡山県内でも甚大な被害が発生したことを踏まえ、笹ヶ瀬川水系においても、事前防災対策を進める必要があり、以下の取り組みを実施していくことで、流域で大きな被害が発生した昭和60年6月洪水と同規模の洪水を安全に流下させ、流域における浸水被害の軽減を図る。



- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策**
- ・堤防整備、河道掘削【岡山県・総社市】
  - ・高潮対策【岡山県】
  - ・排水ポンプ場等の新設・機能強化【岡山市・倉敷市・総社市】
  - ・ポンプ場の耐水化等【岡山市】
  - ・用水路から雨水管渠への取水ゲートの遠隔操作化【岡山市】
  - ・雨水貯留施設の新設【岡山市】
  - ・補助制度を活用した各戸貯留施設設置の推進【岡山市・倉敷市】
  - ・大規模な開発行為等に伴う雨水流出抑制施設の整備に対する助成【岡山市・倉敷市】
  - ・透水性舗装を用いた歩道整備【中国地方整備局・岡山市・倉敷市】
  - ・改修を行う農業用ため池について活用を検討【岡山県】
  - ・大雨が予想される場合の児島湖内の水位低下【岡山県】
  - ・用水路の事前水位低下による雨水貯留【岡山市・倉敷市・早島町】
  - ・土砂流出対策施設の整備【岡山県】
  - ・黒谷ダムにおける事前放流等の実施【岡山市】
  - ・田んぼダムの普及・啓発【岡山市・倉敷市】
  - ・特定都市河川の指定に向けた検討

- 被害対象を減少させるための対策**
- ・立地適正化計画に基づく浸水リスクを考慮したまちづくりの推進【岡山市・総社市】
  - ・浸水ハザードエリアにおける開発抑制【岡山県、岡山市】

- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策**
- ・可搬式排水ポンプの配備【岡山市】
  - ・止水板設置に対する助成【岡山市・倉敷市】
  - ・要配慮者利用施設の避難確保計画作成の促進
  - ・タイムラインの運用・改善
  - ・LINEやSNS等を活用した避難情報、避難所開設情報等の発信【倉敷市・総社市】
  - ・防災行政無線の音声スマートフォンのアプリへ配信【早島町】
  - ・全市立小中学校で逃げキッドを教材に採用【倉敷市】
  - ・防災教育の実施
  - ・水位計や監視カメラによる河川情報の提供【岡山県・倉敷市】
  - ・総合水防演習や講習等の実施による水防活動の強化
  - ・水害リスク情報空白域の解消【岡山県】
  - ・重要水防箇所の情報提供【岡山県】
  - ・新幹線車両・保守用車 浸水対策ツールの導入【JR西日本】



凡 例	
	洪水浸水想定区域（想定最大規模）
	水深 5.0~10.0m未滿の区域
	水深 3.0~5.0m未滿の区域
	水深 0.5~3.0m未滿の区域
	水深 0.5m未滿の区域
	市町村境界
	流域

○平成30年7月豪雨では、西日本を中心に全国的に広い範囲で記録的な大雨となり、岡山県内でも甚大な被害が発生したことを踏まえ、倉敷川水系においても、事前防災対策を進める必要があり、以下の取り組みを実施していくことで、流域で大きな被害が発生した昭和60年6月洪水と同規模の洪水を安全に流下させ、流域における浸水被害の軽減を図る。

### 【位置図】



### ■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- ・堤防整備、河道掘削【岡山県】
- ・高潮対策【岡山県】
- ・排水ポンプ場の新設【岡山市、倉敷市】
- ・ポンプ場の耐水化【倉敷市】
- ・雨水貯留施設の新設【倉敷市】
- ・補助制度を活用した各戸貯留施設設置の推進【岡山市、倉敷市】
- ・大規模な開発行為等に伴う雨水流出抑制施設の整備に対する助成【岡山市、倉敷市】
- ・改修を行う農業用ため池について活用を検討【岡山県】
- ・大雨が予想される場合の児島湖内の水位低下【岡山県】
- ・用水路の事前水位低下による雨水貯留【倉敷市、早島町、玉野市】
- ・土砂流出対策施設の整備【岡山県】
- ・透水性舗装を用いた歩道整備【中国地方整備局、倉敷市】
- ・田んぼダムの普及・啓発【岡山市、倉敷市】
- ・特定都市河川の指定に向けた検討

### ■ 被害対象を減少させるための対策

- ・立地適正化計画に基づく浸水リスクを考慮したまちづくりの推進【岡山市、倉敷市、総社市】
- ・浸水リスクを考慮した立地適正化計画の検討【早島町、玉野市】
- ・浸水ハザードエリアにおける開発抑制【岡山県、岡山市、玉野市】

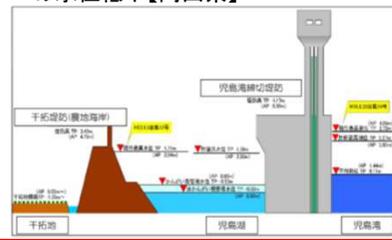
### ■ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- ・可搬式排水ポンプの配備【岡山市】
- ・止水板設置に対する助成【岡山市、倉敷市】
- ・要配慮者利用施設の避難確保計画作成の促進
- ・タイムラインの運用・改善
- ・LINEやSNS等を活用した避難情報、避難所開設情報等の発信【倉敷市、総社市】
- ・防災行政無線の音声スマートフォンアプリへ配信【早島町】
- ・全市立小学校で逃げキッドを教材に採用【倉敷市】
- ・防災教育の実施
- ・水位計や監視カメラによる河川情報の提供【岡山県、倉敷市】
- ・総合水防演習や講習等の実施による水防活動の強化
- ・水害リスク情報空白域の解消【岡山県】
- ・重要水防箇所の情報提供【岡山県】

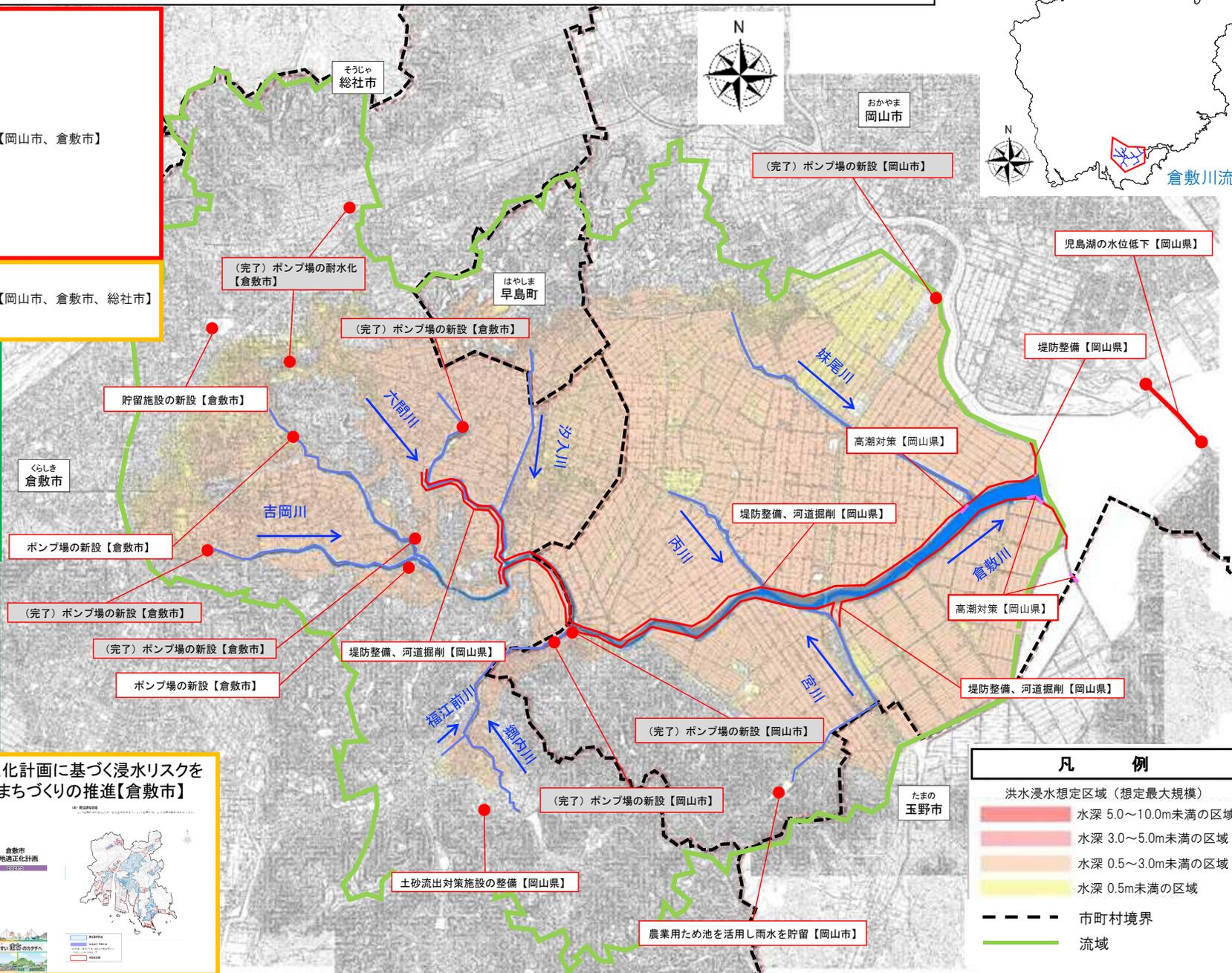
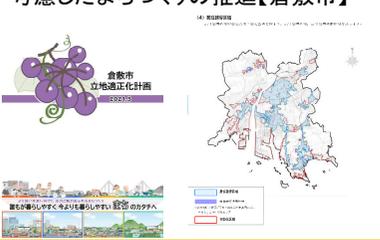
### 全市立小学校で逃げキッドを教材に採用【倉敷市】



### 大雨が予想される場合の児島湖内の水位低下【岡山県】



### 立地適正化計画に基づく浸水リスクを考慮したまちづくりの推進【倉敷市】



凡 例	
洪水浸水想定区域（想定最大規模）	
	水深 5.0~10.0m未満の区域
	水深 3.0~5.0m未満の区域
	水深 0.5~3.0m未満の区域
	水深 0.5m未満の区域
	市町村境界
	流域